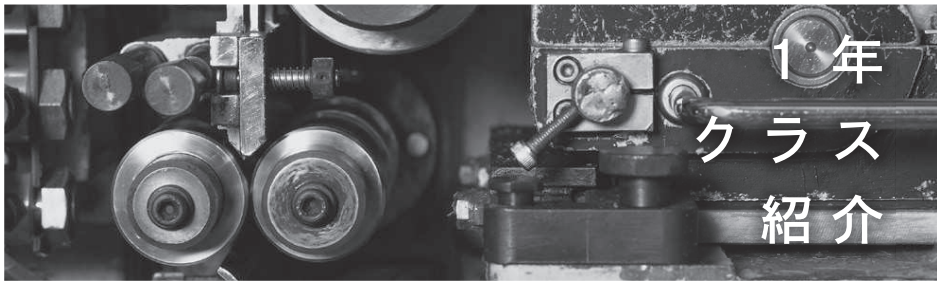


1年 クラス 紹介



機械科一年一組

渡邊 暖

僕たち機械科一年一組はとても明るく元気が溢れるクラスで、一人ひとりの個性が光るクラスです。そして僕たちのクラスは男子三十五人女子0人という男子だけのクラスで構成されていることが最大の特徴です。以前行われた学園祭でもクラス全員の個性を生かして一致団結し協力することで今まで以上にクラスの仲を深めることができました。しかし、元気がありすぎるあまり授業と休み時間のメリハリができていないときもあり、授業に響いてしまいうは、今後の課題でもあります。クラスで団結して切り替えができるように修正していきたいと思っています。より良いクラスを築いていくために今まで以上に力を合わせて、他のクラスに負けまいという元気を思いっきり発揮していきたいです。これからどんな壁に当たってもクラス全体で乗り越えて個性溢れる機械科一年一組をみんなで作っていきけるように頑張ります。

機械科一年二組

上島 優瞳

私たち機械科1年2組はこのクラスでの生活が一步一歩良いものに変化するクラスだと信じています。自分が高校に入学してきてこのクラスに出会った時、とても楽しくて、のんびり過ごせそうだと思います。しかしクラスで生活していく内に、だんだんと、クラスの中のにぎやかさが増加してきました。クラス内でうまくいかないこともありすが、その度に自分たちで、発言や行動を見つめなおしました。

また学園祭では、クラス企画の射撃をはじめ、それぞれの個性や良いところをいかしながら、自分たちだけでなく、来てくれた方々に楽しんでもいただけよう準備を頑張りました。その結果、クラスの仲が深まり、学園祭やサッカー大会も楽しむことができました。クラス全員で、残りの2年間の学校生活を楽しく充実させていけるよう、これからも一歩一歩成長したいと思っています。

電気科一年一組

開沼 千汎

私たち電気科一年一組はみんな元気がよく、笑いがたくさんあるクラスです。最初はみんな不安や緊張があったりしていましたが、いろいろな行事などをとうして深い絆と団結力が強くなりました。最初の行事として、応援団による応援練習がありました。一人一人が全力の声をだして「みんな頑張っていこう」と励ましあったりもしました。球技大会も一人一人の個性と経験の成長ができました。しかし、私が一番それを感じたのがこの「五葉祭」です。コロナが終息しコロナ前のような五葉祭ができ、全員が団結してこの五葉祭に臨みそれまでの準備の過程でもより楽しくクラスの絆の輪が深まりました。私たち電気科一年一組は、熱い心と深い絆があります。これからは、たくさんの試練があります。クラス全員で1人もかけることがなく、乗りこえられるよう頑張ってくださいませ。

電気科一年二組

山田 庵璃

私たち電気科一年二組は、とても元気で明るいクラスです。授業中は元気がありすぎて騒いでしまうことがありますが、しかし、私たちのクラスは最初からこんなに元気があったわけではありませんでした。入学したばかりの頃は、「反応がないクラス」、「静かなクラス」などと思っていましたが、球技大会や学園祭を通してクラス全体がひとつになり、今の元気で明るいクラスになることが出来ました。今後、元気で明るく楽しいクラスで日々の学校生活を送っていきたいと思います。そんな私たちのクラスの目標は勉強で学年上位になることです。二学期の中間試験では、電気科一年一組との平均点が十点上も低い点数を取ってしまった教科がありました。このような成績をクラス全体で反省し、今後は今まで以上に勉強を頑張る、平均点学年上位を目指して日々努力をしていき、目標を現実に行き届けるように頑張っていきたいと思います。

電子科一年

佐野 稜真

私たち電子科一年は、一人ひとりが個性豊かでも楽しいクラスです。入学当初は緊張していてもとても静かなクラスでした。今年度は昨年と違い学校行事が行うことができ、クラスの仲が深めることができました。また、学校行事をきっかけにお互いに言葉を交わし良い雰囲気を作り出すことが出来ました。電子科は普段の授業や、学校行事に真面目に取り組むことが出来るクラスです。中間テストや期末テストでは、クラスのみんなが教え合い、協力して高い成績を取ることができています。学園祭では良い結果を出すことはできませんでしたが、一人ひとりが一生懸命に取り組むことで、共に成長することができました。これまでの普段の授業や学校行事にと組んできて、真面目に一生懸命やることができたので、これから行われる学校行事でも過程を大事にしていきたいです。そして、お互いを支え合い何事にもクラスみんなで乗り越えていきます。

建築科一年

小林 沙也夏

私たち建築科一年は、男子二十四人、女子十二人の計三十六人、明るくて個性豊かなメンバーが揃ったクラスです。入学してから半年以上が経ちました。入学してから間もないころはクラスのまとまりがあまりなかったですが「五葉祭」を機にクラスの仲が深まったとは思いました。私たちのクラス発表ではダンスの披露をしました。全員が集まって練習をすることがあまり出来ませんでした。サークルを中心に取り組みました。緊張の中で迎えた本場は、クラスメイトだけでなく、他の在校生も楽しめた発表ができました。五葉祭を迎えるまでに衝突することもありましたが、「五葉祭」をクラス全員で乗り越えることができ、とても楽しい思い出になりました。本校では、クラス替えがなく、同じクラスメイトと三年間過ごしていきますが卒業する時に、クラス全員と仲間になれたことを誇りにまた、このクラスで良かったといえるように学校生活を過ごしていきたいと思っています。

土木科一年

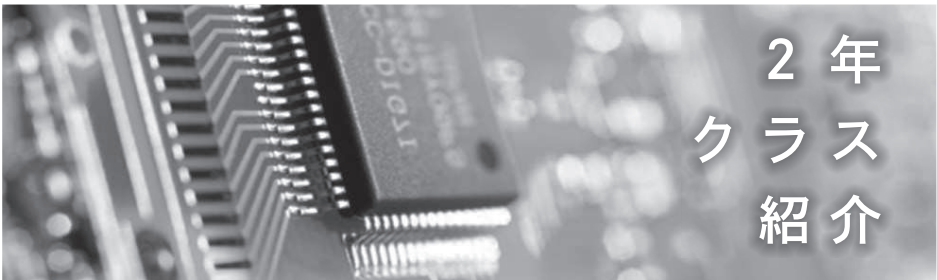
佐藤 稜郁

私たちのクラスは非常に活気に満ちています。クラスメイトはみんな友達同士のようによく、いつも笑顔で明るい雰囲気です。先生も楽しく授業を進めてくれます。私たちのクラスは学習意欲が高く、勉強に対して真剣な姿勢を持っています。質問があるときすぐに先生やクラスメイトに聞くことができ、助け合いながら学ぶことができます。

文化祭や体育祭ではクラス一丸となって取り組み、素晴らしい成果を挙げました。私たちのクラスは個性豊かで、様々な才能を持つ人たちが集まっています。音楽やスポーツ、美術など、それぞれ得意分野を持ち、お互いを刺激しあいながら成長しています。さらに、クラス内ではお互いを尊重し合い、協力することで当り前とされています。助け合いの精神が根付いており、困っている人を放っておかず、必ず手を差し伸べます。

私たちのクラスは素晴らしい仲間たちと共に、楽しく学びながら成長していきます。

2年ス紹介 クラス



機械科二年一組

山下 幸太郎

私たち機械科二年一組は、とても良いクラスです。その理由は、みんなが仲良く、球技大会などに参加できたからです。目標にしていた優勝には届きませんでした。クラス全員で協力しながら楽しく参加し、仲が深めることができました。また、普段の授業では真剣に取り組み、休み時間は楽しく過ごす、メリハリのあるクラスでもあります。

クラスの仲間とは二年目の付き合いになり、一人一人の優しさや、面白い部分がたくさん見えるようになりました。私自身も人間味溢れるメンバーに恵まれたおかげで、毎日の学校生活を楽しく過ごせています。(みんな、ありがとう！)

学校生活もいよいよ最後の年になります。寂しいですが三年生になると、様々なのが高校生活ラストになってしまいます。進路に向けて努力しながら、学校行事をこれまで以上に楽しんでいこうと思います。まだまだ頼りない委員長長だけど、引き続きよろしくね！

機械科二年二組

石橋 一惺

私たちM2年2組は、授業中寝ている人がいたり、提出期限が守れない人が多かったりと、よく担任の先生に怒られます。その他にも進路について考えるのを後回しにしたり、話を聞く態度が良くなかったりと、先生泣かせなクラスです。

その反面、実はとても団結力のあるクラスで、それが良く感じられたのは先日行われたサッカー大会でした。私たちは今まで一度もスポーツ関係の行事で勝ったことがありませんでした。しかし、今回は競技に出る、出ないに関わらず皆で応援し、挑戦する気持ちを忘れずにプレーすることで、勝てないと思っていた相手に勝つことができました。団結力が高まりました。

私たちに、男女関係なく仲が良い所、イベントに全力で取り組める所など、他にも良い所がたくさんあります。それらが充実した高校生活に繋がっていくと思います。課題もまだたくさんありますが、一日一日を大切に、成長していきたいと思えます。

電気科二年一組

遠藤 央都

私たち電気科2年1組は明るく個性的な人が多い愉快なクラスです。うちのクラスはスポーツ大会では良い成績を取っています。私が1番に残っているのは、直近のサッカー大会です。準備勝という結果を残したことで、改めてクラスが一つにまとまったと思っています。今までのスポーツ大会では、学校の様々な場所で競技を行っていたが、他競技に出場している友人の活躍を見ることは出来ていませんでした。しかし、サッカー大会は、出場していない人も応援しているので本当の意味でひとつにまとまったと思います。1点リドされた状況でも最後まで諦めずに1点を取り返した時はとても盛り上がりました。決勝戦では負けてしまいましたが2位という成績を取めることが出来ました。この大会を経験したことで私自身はクラスの見方が変わり、2年同じクラスでも私が知らない一面がまだあるということがわかりました。今後とも明るく粘り強いクラスで頑張っていきたいと思います。

電気科二年二組

田邊 來

私たちのクラスであるE2-12は、どのクラスにも負けない元気を持っているクラスだと思います。クラス全員が仲良く、毎日和気藹々しています。なにか行事がある時には、みんなで役割分担して進めることが出来ます。そして、クラスみんなが今だけでなく来年はこうしようなど意見を出し合い次に活かしているという意欲が強いことも私たちがE2-12の良いところだと思っています。

しかし時たまに、元気が足りず盛り上がりすぎたりして、歯止めが利かなくなったり常識の範囲を飛び越えてしまうことが多々あり、先生方やクラスの一部の生徒に迷惑をかけてしまう事があります。

私たちは今年で3年生となり、多くの仲間が就職します。だからこの課題をしっかり直して就職することが大事だと思っています。今後は、いまの良いところをさらに良くし課題をみんなで直していき、よりよいクラスづくりをE2-12全員で行っていききたいと思います。

電子科二年

小山田 光輝

私たち電子科2年は、一人ひとりが物事に対して全力で取り組むクラスです。11月に行われたクラス企画では射的を開催しました。本物さながらの鳥居をダンポールから作り上げたり、教室のドアと同じくらいのアニメキャラクターも制作したりしました。ミニ提灯、折り紙なども作って装飾に力を入れ、来場者に喜んでもらえました。

しかし、10人程で協力できても、クラス全員で協力できるかと言うと少し自信がありません。仲の良い同士での協力する力はものすごく、意見を出し合っているのを何度も見ます。しかし、まだクラス全員では一人ひとりにどこか壁があり、素直な自分を出せない感じがあります。

そこが今の電子科2年の課題であると思います。しかしこの課題が改善され、全員で協力出来た時、今年よりも良い五葉祭や今後の活動が出来ると思うとワクワクします。この課題が改善できるようにコミュニケーションをとっていききたいと思います。

建築科二年

山本 結星

私たち建築科2年は笑顔の絶えないクラスです。一人ひとりの個性が強く、たまに委員長を困らせますが、気が付くとき引締められる時は引き締め、緩める時は緩められるクラスです。

建築科2年はクラスでの行動が早く、連携がとりやすいです。話を聞き、行動に移す。当たり前のことを当たり前にするのはもちろんのことですが、その先を自分で考えて行動する力も身につけています。

担任の星野先生は、怖く厳しい先生と思われながらも決して先生とユーマアのある頼もしい先生だと思っています。自分も数えきれないくらい助けてもらって来ました。

2年はなかなだるみの年とよく言われていますが、私たちは自分で考え行動をする能力を身に付けつつ、自分の未来に向けて一歩一歩着実に前へ進んでいます。

土木科二年

廣瀬 歩夢

私たちのクラスは仲が良く元気が有り余るくらい活発的です。みんなが元気で明るいせい、学校内でも明るく声が絶えませんが、行われた五葉祭では、クラスで一緒に出し物を準備しました。クラス企画やクラス作品、クラス発表では当日まで準備をする日々を共に過ごすことで、お互いに信頼関係が深まりました。みんなで力を合わせて、素晴らしい企画や作品、パフォーマンスを披露することができました。そして、サッカー大会でもクラス団結力を感じました。試合に出ている選手だけでなく、応援を熱心に行っているクラスメイトがいて素晴らしいと思います。優勝したこと、クラスが一つになったことがとても嬉しかったです。勝つことよりも、チームワークや仲間を大切にすることを改めて感じることができました。改めて、五葉祭やサッカー大会を通じて、さらにクラスの絆が深まりました。これからもクラス一丸となって、様々な活動に取り組んでいきます。

3年クラス紹介



電気科三年一組

小細澤 翼

私たち電気科3年1組は、担任の飯嶋先生のご指導のもと、「自分たちで考えて行動する」ということを意識して3年間取り組んできました。一人一人が社会に貢献できる人間となるため、挨拶や礼儀、ルールやマナーを守ることは出来て当たり前のことだと思えます。ですが、最初のうちは挨拶の声小さかったり、授業の開始時間に遅れたりとけじめをつけれないことが多くありました。しかし、日々の積み重ねや先を見据えた行動を意識することにより、人間性を高めることが出来ました。私が学校生活の中で特に印象に残っているのは「五葉祭」です。一般公開や模擬店の出店に初めて参加できたことがとても嬉しかったです。最初は右も左もわからない状況でしたが、クラスメイトと切磋琢磨し当日は多くの来場者に来てもらい本当に楽しかったです。学校生活も残りわずかとなりましたがクラスのみんなで支え合い、悔いなく過ごしていきたいです。



機械科三年一組

山口 龍之介

ついに高校生活最後の年になりました。長いようでとても短かった三年間で、入学式がつい最近のように感じます。さて、そんな私たちですが最後の年について振り返ってみたいと思います。野球やサッカーの大会・応援から始まり、学園祭、サッカ―大会など記憶に残る出来事が沢山ありました。特に学園祭はM1全員の記憶に残っていると思います。学園祭では、模擬店を実際に開き韓国料理を販売しました。忙しすぎてお昼ご飯が食べれない人も多くいましたが、文句や愚痴を誰一人として言わない姿を見て、このクラスで良かったなと強く感じました。そんなクラスだからこそ模擬店の時間をフルで動けたし、その日の夜ご飯はひときわ美味しかったと思います。完璧なM1だからこそ、39人誰一人かけずにここまで来ました。卒業後はそれぞれの道を歩んでいきますが、我武者羅に突き進んでいきます。



電気科三年二組

山本 優真

私たち電気科三年二組は、この年を通してクラスの体感がより増したと思います。一学期、二学期前半は、就職者が学年で番多いこともあり、クラス全体が就職試験に向けて互いに協力した日々を過ごしました。学期のテストでは、就職に直結する重要な試験であったため、普段のテストよりも意識を高く持ち、取り組みました。その結果、クラスとしての平均点も初めて、学年で二番目の点数まで上がることができました。また、成績上位者も多くの人が取ることができました。就職試験が終わると、残り二つの学園祭・サッカー大会の行事がありました。学園祭では、コナが明け、模擬店が出店できるようになりました。初めての取り組みがあり、今までの準備よりも多く大変でしたが、各々が自身の任された役割を全うし、クラス発表、クラス旗と納得のいく素晴らしい作品を完成させることができました。模擬店でも、無事に予定よりも早い時間で、完売させることができた仲間たちとの思い出がまたひとつ増える大会でした。学園祭にありました。サッカー大会では、優勝を狙っていましたが二回戦負けとなり、悔しかったです。ですがクラスが体となって全員で戦うことができたので、とても良い気持ちで終わることができました。最後に三年間を過ごして共に理解し合い、全力で行事を楽しみ、そんなクラスになったと思います！



機械科三年二組

飯島 侑

私達のクラスは将来の夢を実現させるため各々が自分の進路を決め、それを仲間が応援することで一体感がより一層高まった気がします。委員長としての立場で3年間を振り返ってみると入学時では考えられないような団結感を発揮し数々の学校行事を乗り越えて来ました。11月の学園祭では協力し合い、模擬店では、予想以上の売り上げを達成することが出来ました。eスポーツ大会においても前年度と同じく優勝することができ、アームレスリング大会では準優勝という好成績を取ることができました。これらはやはり仲間の応援あっての成績であると思っています。将来を考えた時に、夢に向かって走っている途中、どこかでつまづいてしまいうこともあると思います。その時に、クラスのみならず進んで助け合える関係であって欲しいと思います。またその関係を築けるようにするのが委員長としての最後の仕事だと思っています。最後まで責務を全うしたいと思っています。



電子科三年

中澤 惺

「個性溢れるクラス」

僕たち電子科3年のクラスは男子31人に女子2名の計33名、その1人1人に個性があるクラスです。

まだまだ勉強を頑張っている人や没頭できる趣味を見つけた人など様々な個性を持った仲間がいます。2学期までの総括として、自分なりの勉強法の定着や課題研究を通じた総まとめなどができたと思います。また進路活動において具体的な進路先を決定し、それに向けて努力をした結果、2学期中にほとんどの人が内定や合格をいただくことができ、安堵と同時に気が引き締まりました。

先日のサッカー大会では、大会ベスト4という好成績を取ることができました。選手として活躍した人はもちろん、そんな仲間を応援していた人もクラス全体で絆が深まり最後のイベントをやりきることができました。

もうすぐ私たちは卒業し、それぞれ進路に向かっていきます。それぞれが持つ将来の目標に向かって、残り少ない時間をクラス丸となり頑張っていこうと思います。

土木科三年

窪田 桜空

私たちのクラスは、意見をはっきり言うことのできるクラスです。その為、話し合いなどですぐにまとまったり、クラス内で注意をしやすいといったことが3年間できました。

しかし、はっきり言いすぎる為にクラス討議で喧嘩になってしまふことが度々ありました。その時は自分の意見は間違っていないと思っけても、後々思い返すと相手の主張も正しかったりと意見をまとめる立場としての未熟さを感じました。ですが、最後まで話し合っけて解決するということを徹底している私たちのクラスでは、3年間特にクラス内で問題なく、仲良く過ごすことができました。

来年度、私たちはこの学校では行かねばなりません。人の意見を聞き入れ、また自分の意見をしっかりと持つといった3年間このクラスで得たものを持って旅立ちたいと思います。お世話になった先生方、3年間担任だった内藤先生ありがとうございました。

建築科三年

渡辺 一匠

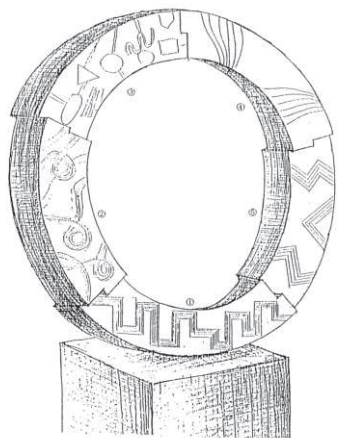
「鱒」という字が適当でしょうか。

建築科三年を漢字で表すとしたら「鱒」という字が適当でしょうか。見ての通り、いわしは魚鱗に弱いと書かれます。鱒は弱いため、敵に立ち向かうために群れになって行動するそうです。鱒の如く、建築科三年は個々の力が強くなくとも、一つの目標に向かっけて団結すると桁違いに強くなります。私は、これこそが建築科三年の誇れるところだと思います。

それを感じたのは三年生になってからです。運動面では、二年生の頃には入賞さえしなかった球技大会での優勝や、サッカー大会での入賞など沢山の記録を築きました。勉強面では、難しくなる課題に対して、仲間と協力し合う姿が今まで以上にみられるようになりました。話し始めると、きりがいい程沢山の成長が見られた期間でした。

仲間の素顔も知れず、距離を隔てられてきた二年間を乗り越え、仲間と触れ合い、協力し合えるようになったから、鱒は本当の力を出せたのではないのでしょうか。これからは皆が別々の道に進むことになりませんが、高校での経験と人生という魚を真っ直ぐに突き進んでいきたいと思っています。

最後になりますが3年間私たちの成長を見守ってくれた雨宮先生、建築科の先生方、本当にありがとうございました。



- ①電気・・・電気の配線を表示
 - ②電子・・・空中を飛びかう電子の様子を表示
 - ③機械・・・複雑な機械の部品を表示
 - ④土木・・・治山治水に従事することが多いので川の流れを表示
 - ⑤建築・・・建物の屋根を表示
- コンセプト・・・基本的には、それぞれの部分を5学科の内容にあまりこだわらずに表現しました。順序もバラバラにしました。見る者それぞれが個々の感性で捉えて、イメージを広げて欲しいと思います。

平成9年10月28日 佐野 渉

甲府工業高等学校創立80周年記念モニュメント
題名 M・E・T・A・Cの輪 (メタックの輪)

M: MECHANICAL	COURSE (機械科)
E: ELECTRICAL	COURSE (電気科)
T: TELECOMMUNICATIONS	COURSE (電子科)
A: ARCHITECTURAL	COURSE (建築科)
C: CIVIL ENGINEERING	COURSE (土木科)

5個の部分から構成された円形のモニュメントは、機械・電気・電子・建築・土木の5学科を象徴したものであり、各学科の頭文字を組み合わせたものである。新生甲府工業高等学校元年にあたり、M・E・T・A・Cの5学科は、互いに協力して伝統を継承しつつ、さらなる母校の発展を期待して、ここに建立する。